



【5/16 テーマ：運動会 気合いの気持ちを バトンパス】

前日準備には、40名を超えるPTA役員さんが来てくださり、また、当日も運動場の整備作業や片付けに多くの方が積極的に参加していただき、吉備小の運動会をしっかりと支えていただきました。家族競技では、雨の中での演技となった学年もありましたが、家族パワーで乗り切っていただきました。最後のひがさき踊りでは、多くの保存会の方々と一緒に踊ることができました。

ご観覧の皆様のご声援やご協力のおかげで、子どもたちの運動会に対する「気合」「協力」「責任」「笑顔」など、たくさんのすばらしい姿を見ることができました。演技を終えた後の子どもたちは泥だらけでしたが、表情や言葉の一つ一つから、「がんばってよかったな。」「家の人に見てもらえてうれしかった。」という達成感が伝わってきました。特に、『6年生の目の輝きがすばらしかった。』という声もいただきました。運動会を通して、最高学年としての意識がぐんと高まってきたなと思います。



児童会による「勝利の女神」

全校が紅白に分かれて、大玉を転がしたり、頭の上を運んだりしました。思うようにいかない大玉に四苦八苦。

でも、チームワークで大玉は無事ゴール！！

本年度は、「分かる授業づくり」を目指すために、運動会練習においても、1時間の「めあて」をはっきりさせ、「振り返り」を大切にしてい取り組みました。例えば、入場行進では「大きく手を振る」「前の人の頭を見て歩く」、校歌では「指3本入るくらい口を縦に開けて歌う」、ひがさき踊りでは、低学年が「よく見て楽しく踊る」、上学年は「教えてもらったコツを試して上手に踊る」などです。どの学年でも具体的なめあてを伝えて練習し、その時間の終わりに振り返りをするので、できるようになったこと・まだ努力が必要なことがはっきり意識できるようになりました。

また、1時間の予定を「短い言葉で順序立てて伝えること」も工夫しています。1年生では、画用紙に書いた図を示しながら説明するなどもしました。これらのことを積み重ねてきたので、子どもたちは少しずつ自分に自信をもち、見通しをもって取り組めるようになってきています。

196名全員が参加でき、「みんなでみんなの心に残る運動会をつくること」ができたことを、心からうれしく思います。本当にありがとうございました。なお、開催の有無についての連絡が遅くなり、大変ご迷惑・ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。



【1～3年生 表現運動】

【1・2年生 玉入れでは、紅白どちらもボーナスポイント獲得！！】



気合いの気持ちをバトンパス
(3~6年生, 紅白対抗リレー)
転んでも立ち上がり, 一人
一人が自分の責任を果たして
バトンをつなぎ, ゴール!!



【力と技の勝負!! 5・6年生の騎馬戦】

3・4年生の綱引き】



【4~6年生 組体操】
一人技から始まり,
次々と大きな技へ挑戦
していく子どもたち。
一つ一つの技に拍手
をもらったことで次の
技への勇気と自信をもって取り組んでいきました。
練習でも本番でも, 友達と力を合わせる大切さ,
がんばってできた時の喜びを感じることができました。



【親子でレッツゴー 息がぴったりですね!!】

【ひがさき踊り】

保存会の方の太鼓と
歌に合わせて全校で、
踊りました。手をびん
と伸ばすところが上手
になりました。